

【NEWS RELEASE】

2019年10月31日

各位

株式会社三井住友銀行

上新電機株式会社に「ESG/SDGs評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、上新電機株式会社（代表取締役社長：金谷 隆平）に対し、「ESG/SDGs評価融資」を実施いたしました。

「ESG/SDGs評価融資」は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が作成した独自の評価基準に基づき企業のESG（1）側面の取組や情報開示、SDGs（持続可能な開発目標）（2）達成への貢献を評価し、取組や情報開示の適切さについての現状分析、今後の課題、課題への取組事例などを還元させていただく融資商品です。

今回の上新電機株式会社に対する評価結果は、「顧客に対する誠実さ」、「環境配慮型の製品・サービスにおける取組」、「企業理念・サステナビリティへのコミットメント」において非常に高い水準であると判断されました。企業経営において大変優れたESG側面の取組と情報開示を実施されており、また、事業を通じたSDGs達成への貢献意欲が高い、最上位評価の取得となりました。

ESG側面の取組、情報開示では、以下の点等が評価されました。

顧客への「まごころサービス」の内容を外部環境にあわせて毎年充実させ、「製品安全対策ゴールド企業」として経済産業省に認定されているなど外部ステークホルダーに高く評価されているほか、プライバシーマーク、品質マネジメントシステム、事業継続マネジメントシステムの認定・認証も取得・継続しておられる点

「環境配慮型のビジネス・フロー」を開発し、店舗における環境配慮の徹底、節電・節水効果の高い製品販売、修理・リユース・リサイクルに関するサービスの充実にも努めておられる点

CSR（企業の社会的責任）委員会で毎年決定するCSRアクションプランについて、個々の取組とSDGsのターゲットとの関連性を分析するなどし、事業を通じたCSRの徹底がSDGsに貢献すると確信をもって取り組んでおられる点

加えて、事業を通じて、SDGsが示す「目標12 つくる責任つかう責任」、「目標11 住み続けられるまちづくりを」、「目標16 平和と公正をすべての人に」等の達成に向けて明確な意欲をお持ちです。

三井住友銀行では、「ESG/SDGs評価融資」により、お客さまのESG/SDGsへの取組を、金融を通じて支援してまいります。

<ご参考>

1 ESGとは

ESGとは環境（Environmental）、社会（Social）、企業統治（Corporate Governance）の頭文字を取ったものです。いずれの側面も企業が事業活動を展開するにあたって配慮や責任を求められる重要課題として考えられています。

2 SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。